

9. 地域における光ブロードバンドの利活用について

- 福島県南会津郡檜枝岐村様は、ICTの利活用に積極的に取り組んでおり、全世帯への光100%導入を予定(H24.3)。
- IP告知サービス、遠隔健康相談(経団連「未来都市モデルプロジェクト」への参画)を展開するほか、ネットスーパー等の生活支援や学習支援等、ICTの利活用により住民の皆様の生活を快適・便利にするサービスの展開を予定。

檜枝岐村様の取り組み

- ・ 県の西南端に位置しており、尾瀬国立公園の玄関口にあたる自然豊かな山林・豪雪地域
- ・ 人口:600人強、世帯数:約200世帯
(出典:総務省データ)

光100%に向けた取り組み

- ・ 住民説明会を実施し、全世帯への光ブロードバンドの導入を推進。
- ・ H23.12からのIP告知サービスの導入に伴い、全世帯へのフレッツ光導入を完了予定
- ・ 住民の医療の質の向上に向け、遠隔医療実現に積極的に取り組んでおり、H23.7から遠隔健康相談システムを試験導入(経団連「未来都市モデルプロジェクト(先進医療分野)」)

IP告知サービス

- ・ 自治体から住民に対し、各戸に設置するIP告知端末(フレッツフォン)を活用し、災害情報等を提供



遠隔健康相談／遠隔診療 等

▶ 遠隔健康相談(H23.7~)

- ・ 簡単操作でバイタルデータを登録
- ・ 住民の予防医療を効率・効果的に推進することが可能
- ・ 在宅での遠隔健康相談を実施予定(H23.12~)

他の医療機関との連携により、**福島県立医科大学** 遠隔診療の実現を目指す

福島県立南会津病院



- ・ 診療・健康データの共有
- ・ 専門医によるコンサルテーション

檜枝岐診療所
(内科・小児科)



- ・ 健康データの共有
- ・ データに基づく健康相談

集会所・自宅



▶ 遠隔診療(H24年度以降)

- ・ 遠隔地にいる他の医療機関の専門医の診療やコンサルテーションを、檜枝岐診療所でテレビ電話で受診
- ・ 薬の授受は遠方の調剤薬局から自宅への郵送を予定(村が地域活性化総合特区申請中)

▶ その他の取り組み

- ・ 今後は、生活支援(ネットスーパー、デマンド交通)、学習支援(教材配信)等、利活用モデルの拡大を検討中

**福島県南会津郡
檜枝岐村**
(ひのえまたむら)

